

今月の推薦句

山田真砂年

|                 |        |
|-----------------|--------|
| 野の無きノートのやうに夏来る  | 飛田小馬々  |
| 提灯をビリリと伸ばし夏祭    | 中村晃也   |
| 出航のあとの静けさ薔薇に雨   | 中村かりん  |
| かきつばた間合ひ程よく漆水鳴る | 牧園 賀   |
| 水田の蛙声と共に復活す     | 鎌倉秋廣   |
| 花虻の蜜を吸ふとき尻振つて   | 関口敦子   |
| 夏来る両手広げて一輪車     | 大坪正美   |
| 夏の森むくむくとして小揺るげる | 滝代文平   |
| 黄金は官能の色麦の秋      | 沼田布美   |
| 麦こがし犬をこよなき友として  | 原田白鷗   |
| 無防備なフリマテントや青嵐   | 林 恵美子  |
| 夏川の濁りに魚影速きかな    | 今井恵子   |
| 賀茂祭馬糞拾へる供奉の列    | 堀 潤子   |
| 青葉光紙をはみ出す子らの筆   | 永井三枝   |
| 紫陽花や掠れたやうに雨の降る  | 戸上晶子   |
| 薔薇の香や伝はる言葉探しをり  | 安藤裕子   |
| 荒あらと蝙蝠飛ぶや雲間星    | 田村チカ   |
| 敷地より奥の表札アマリリス   | 相馬ゆう子  |
| 杜若すつくと立つもちよと傾ぎ  | 大和田美和子 |
| ユリノキや三階校舎越えて咲く  | 今井 基   |
| 三人の曾祖母元気初節句     | 瀧本 萌   |